

まちづくりへの提言

平成29年●月●日(●)

生田原地域まちづくり会議

生田原地域まちづくり会議

役職	氏名	所属等
会長	舟木 廣隆	学識経験者
副会長	杉本 一幸	えんがる町観光協会
委員	多賀 憲雄	生田原地区自治会連合会
委員	和田 あさみ	遠軽町社会福祉協議会
委員	高橋 淳	えんゆう農業協同組合
委員	渡部 正騎	えんがる商工会
委員	遠藤 麻由	えんがる商工会女性部
委員	由利 敏之	遠軽町体育協会
委員	大柳 清美	遠軽文化連盟
委員	堀江 都	遠軽町消防団安国分団

平成29年度における活動経過

第1回	平成29年8月4日(金)	生田原総合支所
第2回	平成29年9月27日(水)	生田原総合支所

H29.8.4 第1回生田原地域まちづくり会議のまとめ

課題等の整理

●イベント・観光

(課題)

スタッフ高齢化、リーダー人材

(アイデア)

ロックフェス、眺望岩ロッククライミング、金山活用、老人と若者交流（漬物づくり、鹿ウォッチングなど）、子ども主役、ゆるキャラ活用、イベントスタンプラリー

(その他)

交流人口増、町全体で取り組むイベント、イベント間連携
イベントの日程調整、ホテル・温泉の活用

●インフラ・生活環境

- ・「防災用の放送設備」「愛の鐘」が故障後、直されていない
- ・ピノキオハウスどうするの？
- ・河川改修によって、ヤマベが棲めなくなる
- ・空き家対策（安国の道営住宅など）
- ・高齢化によりお墓の管理ができなくなる→共同墓地の整備を
- ・JRやバスの公共交通が不便
- ・買い物、飲食などお店が少なくなり不便

●コミュニケーション

- ・安国と生田原の交流・連携を強める
- ・遠軽町がもっと仲良く
- ・合併して12年だが、一体感がいまだに足りない
- ・他地域の情報が入らない
- ・役場職員が何をしたいかわからない
- ・会議などで発言せずに、後で陰口を言う

●人材

- ・イベントや自治会のリーダーが不足、高齢化
- ・人口減少
- ・交流人口を増やしたい
- ・雇用対策が必要（町とハローワークが連携して）
- ・地域おこし協力隊を配置してほしい
- ・お母さんたちが活躍できる地域社会に

●子育て

- ・子ども医療費無償化
- ・学童保育の時間延長（17時→18時）
- ・給付型奨学金
- ・子どもの遊び場がほしい
（屋外：紋別の流水公園のような、ちゃちゃの2階は夏場暑い）
- ・お母さんたちが活躍できる地域社会に

●農業

- ・ファームステイ
- ・町営牧場が使われていない
- ・農業関係の意見が少ないのでもっとふくらませたい

提言 1

「イベントスタンプラリー」

●内容

- ・各地域の主要な観光イベントにスタンプを設置してスタンプラリーを実施する。

●意図

- ・町村合併から12年たつが、一体感の醸成は道半ば
- ・観光情報の発信も地域ごとに行われ、効率的な情報発信が必要
- ・イベント間の連携により、交流人口の拡大に期待